

投資家の利益を最優先に考える会社！
国際分散投資時代の新しいリーダー！

★
LEADING 証券 がお提案します！

 **CRÉDIT AGRICOLE**
CORPORATE & INVESTMENT BANK

クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・インベストメント・バンク
2017年9月25日満期(約3年3ヶ月債)

ブラジル・リアル建社債 (グリーン・ボンド)

円貨決済型

発行体格付: A2(Moody's) / A(S&P) / A(Fitch)



期間

約3年
3ヶ月

利率／年
ブラジル・リアル
建ての表面利率

9.24% (税引前)

口座管理料
無料

毎月利払債

※お申し込みは先着順です。売却期間中でも販売を終了することがあります。

販売要項

お申し込みの際は、契約締結前交付書面および目論見書をよくお読みください。

銘柄名: クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・
インベストメント・バンク 2017年9月25日満期 9.24%
ブラジル・リアル建社債(毎月利払・円貨決済型)
(グリーン・ボンド)

発行体: クレディ・アグリコル・コーポレート・アンド・
インベストメント・バンク

格付け: A2(Moody's) / A(S&P) / A(Fitch) (注1)

利率: 年9.24% (注2)

売価: 額面金額の100.00%

お申込単位: 額面10,000レアルの整数倍 (注3)

売却期間: 2014年5月23日(金)～6月26日(木)

(注1)裏面の【無登録格付について】をご参照ください。

(注2、注3)利率はブラジルレアルベースです。本外貨建て債券は、ブラジルレアル建てで

発行されますが、元利金は一定の算式により換算された円貨で決済されます。

※本債券をご購入される場合には、購入対価のみお支払いいただくことになります。

売出人: リーディング証券株式会社

発行日: 2014年6月26日(木)

受渡日: 2014年6月27日(金)

償還日: 2017年9月25日

利払日: 毎月24日(年12回)

初回利払日/2014年7月24日

(ショートファースト・クーポン)

最終利払日/2017年9月25日

(ロングラスト・クーポン)

(利金、償還金のお支払いは原則翌営業日
以降となります)

裏面も必ずご覧ください。

ご購入に関する手数料等およびリスクに
ついてご確認ください。

資料のご請求、ご質問など、
こちらまでお気軽にどうぞ!!

リーディング証券



0120-936-884

コールセンター
(携帯・PHS可)

受付期間 5月23日(金)～6月26日(木) 受付時間 9:00～17:00(土・日曜、祝日を除く)

本店営業部 03-3553-2119

プライベートバンキング部 03-4570-2630

法人営業部 03-4570-2632

I F A 事業部 03-4570-2639

龍ヶ崎支店 0297-62-6231

下館支店 0296-22-3136

下妻営業所 0296-44-2131

ご購入に関する手数料等およびリスクについて

外貨建て債券の投資に際してのリスクについて

- **為替リスク**：為替相場の変動により、利金、償還時および中途売却時の円貨での受取金額は変動し、投資元本を割り込む可能性があります。
- **信用リスク**：発行体の財務状況の変化等により、利金、投資元本支払いの遅延、不履行が発生し、投資元本を割り込む可能性があります。
- **価格変動リスク**：金利水準や債券市場により債券価格は変動するため、償還前に売却する場合には、投資元本を割り込む可能性があります。
- **流動性リスク**：債券市場での売買額が小額であることなどのため、売却希望時に債券を売却できない場合があります。
- **カントリーリスク**：投資先の国の政治・経済・社会情勢の混乱等により債券の売買が制限されることなどから、損失を被ることがあります。

手数料等諸費用について

- 本外貨建て債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 本外貨建て債券の売買・償還等にあたり、円貨と外貨を換算する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。
- 本外貨建て債券の利金および償還金は支払い時の一定の相場に基づき、一定の算式により換算された円貨で支払われます。

外貨建て債券の投資に際しての留意点

- 「外国証券取引口座」の開設が必要となります。
- 個人のお客さまの場合、売却益は非課税、償還差益は雑所得として総合課税の対象となります。利金については、20% (国税15%、地方税5%) の源泉分離課税の対象となります。但し、2013年1月1日から2037年12月31日までの25年間は、金融商品に対して、復興特別所得税が課されますので、20.315% (国税15.315%、地方税5%) の税率となります。
- 売却益は非課税、償還差益は雑所得として総合課税の対象となります。
- 将来において税制が変更される可能性があります。
- 当社において販売いたしました外国債券の価格情報および格付けの状況等につきましては、当社にお問い合わせください。
- 当資料に記載の商品は、現在のお客さまの投資方針に必ずしも適さない場合があります。お客さまのご経験等、諸般の事情によりお取引をお受けできない場合がございますことを予めご了承ください。
- 販売額に限度がございますので、売り切れの際はご容赦ください。

無登録格付について

格付会社に対しては、市場の公正性・透明性の確保の観点から、金融商品取引法に基づく信用格付業者の登録制が導入されております。これに伴い、金融商品取引業者等は、無登録格付業者が付与した格付を利用して勧誘を行う場合には、金融商品取引法により、無登録格付である旨及び登録の意義等を顧客に告げなければならないこととされております。

● 登録の意義について

登録を受けた信用格付業者は、①誠実義務、②利益相反防止・格付プロセスの公正性確保等の業務管理体制の整備義務、③格付対象の証券を保有している場合の格付付与の禁止、④格付方針等の作成及び公表・説明書類の公表縦覧等の情報開示義務等の規制を受けるとともに、報告徴求・立入検査、業務改善命令等の金融庁の監督を受けることとなりますが、無登録格付業者は、これらの規制・監督を受けておりません。

＜ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (Moody's)＞

● 格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (以下「ムーディーズ」と称します。)

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：ムーディーズ・ジャパン株式会社 (金融庁長官 (格付) 第2号)

● 信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

ムーディーズ・ジャパン株式会社のホームページ (ムーディーズ日本語ホームページ (<http://www.moody.co.jp>)) の「信用格付事業」をクリックした後に表示されるページにある「無登録業者の格付の利用」欄の「無登録格付説明関連」に掲載されております。

● 信用格付の前提、意義及び限界について

ムーディーズの信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の将来の相対的信用リスクについての、現時点の意見です。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約上・財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。信用格付は、流動性リスク、市場リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。また、信用格付は、投資又は財務に関する助言を構成するものではなく、特定の証券の購入、売却、又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、これらの格付若しくはその他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性及び特定の目的への適合性について、明示的、黙示的を問わず、いかなる保証も行っておりません。ムーディーズは、信用格付に関する信用評価を、発行体から取得した情報、公表情報を基礎として行っており、ムーディーズは、これらの情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであることを確保するため、全ての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で受領した情報の正確性及び有効性について常に独自の検証を行うことはできません。

＜スタンダード・プアーズ・レーティングズ・サービスズ (S&P)＞

● 格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：スタンダード・プアーズ・レーティングズ・サービスズ (以下「S&P」と称します。)

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：スタンダード・プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社 (金融庁長官 (格付) 第5号)

● 信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

スタンダード・プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社のホームページ (<http://www.standardandpoors.co.jp>) の「ライブラリ・規制関連」の「無登録格付け情報」(<http://www.standardandpoors.co.jp/unregistered>) に掲載されております。

● 信用格付の前提、意義及び限界について

S&Pの信用格付は、発行体または特定の債務の将来の信用力に関する現時点における意見であり、発行体または特定の債務が債務不履行に陥る確率を示した指標ではなく、信用力を保証するものでもありません。また、信用格付は、証券の購入、売却または保有を推奨するものでなく、債務の市場流動性や流通市場での価格を示すものでもありません。信用格付は、業績や外部環境の変化、裏付け資産のパフォーマンスやカウンターパーティの信用力変化など、さまざまな要因により変動する可能性があります。S&Pは、信頼しうる判断した情報源から提供された情報を利用して格付分析を行っており、格付意見に達することができるだけの十分な品質および量の情報が備わっていると考えられる場合にのみ信用格付を付与します。しかしながら、S&Pは、発行体やその他の第三者から提供された情報について、監査、デューデリジェンスまたは独自の検証を行っておらず、また、格付付与に利用した情報や、かかる情報の利用により得られる結果の正確性、完全性、適時性を保証するものではありません。さらに、信用格付によっては、利用可能なヒストリカルデータが限定的であることに起因する潜在的なリスクが存在する場合もあることに留意する必要があります。

＜フィッチ・レーティングス (Fitch)＞

● 格付会社グループの呼称等について

格付会社グループの呼称：フィッチ・レーティングス (以下「フィッチ」と称します。)

グループ内の信用格付業者の名称及び登録番号：フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社 (金融庁長官 (格付) 第7号)

● 信用格付を付与するために用いる方針及び方法の概要に関する情報の入手方法について

フィッチ・レーティングス・ジャパン株式会社のホームページ (<http://www.fitchratings.co.jp>) の「規制関連」セクションにある「格付方針等の概要」に掲載されております。

● 信用格付の前提、意義及び限界について

フィッチの格付は、所定の格付基準・手法に基づく意見です。格付はそれ自体が事実を表すものではなく、正確又は不正確であると表現し得ません。信用格付は、信用リスク以外のリスクを直接の対象とはせず、格付対象証券の市場価格の妥当性又は市場流動性について意見を述べるものではありません。格付はリスクの相対的評価であるため、同一カテゴリーの格付が付与されたとしても、リスクの微妙な差異は必ずしも十分に反映されない場合もあります。信用格付はデフォルトする蓋然性の相対的序列に関する意見であり、特定のデフォルト確率を予測する指標ではありません。フィッチは、格付の付与・維持において、発行体等信頼に足ると判断する情報源から入手する事実情報に依拠しており、所定の格付方法に則り、かかる情報に関する調査及び当該証券について又は当該法域において利用できる場合は独立した情報源による検証を、合理的な範囲で行いますが、格付に関して依拠する全情報又はその使用結果に対する正確性、完全性、適時性が保証されるものではありません。ある情報が虚偽又は不当表示を含むことが判明した場合、当該情報に関連した格付は適切でない場合があります。また、格付は、現時点の事実の検証にもかかわらず、格付付与又は据置時に予想されない将来の事象や状況に影響されることがあります。

この情報は、当社が信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を当社が保証するものではありません。

詳しくは上記各格付会社のホームページをご覧ください。有効期限 2014年6月26日